コミュニティバスのスマホ回数券について

産学官デジタル研究会「デジくまネクサス」（第2回） 説明資料

2024 年 7 月 30 日

有限会社 エイ・ケイ・システム

© 2024 AK System, Inc,

コミュニティバス「ゆうゆうバス」

◘ 熊谷市ゆうゆうバス

熊谷市が運営をおこなう地域循環バスで、現在 8 路線で運行中

グライダー号/グライダーワゴン/くまぴあ号/直実号/ムサシトミヨ号/ひまわり号/ほたる号/さくら号

	料金（2024 年 2 月 1 日から）	備考
乗車1回	200 円	小児運賃 100 円
1日乗車券	500 円	
回数券	【紙】10 回分 2,000 円	バス車内で運転士から購入 または、バス運行事業者の営業所で購入
	【スマホ】10 回分 1,500 円	

スマホバス回数券

・熊谷市公式LINEアカウントから「クマぶら」に登録することで利用できます
・熊谷市地域電子マネー「クマ PAY(ペイ)」でのみ購入可能です
・お得な金額でご利用いただけるよう、当面の間、10 回分で 1,500 マネー（1,500円）とします

© 2024 AK System, Inc,

スマホバス回数券 - 概要

ゆうゆうバスの回数券を電子化し、利用者の利便性の向上を図り、データを活用した地域サービスの運用改善につなげる

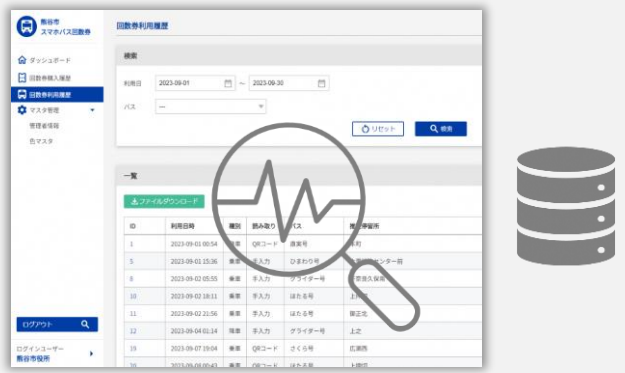
- 回数券の **購入・使用** に特化したWEBアプリケーション
- クマぶらと **LINEログイン連携** で、あらたなアカウント登録不要
- 地域電子マネー「クマPAY」から **キャッシュレス** 購入
- バスロケーションシステム連携による、**乗車バス停の取得**



購入は**「いつでも・どこでも」**



「スマホ一つ」で乗車できる



乗車データ**分析・運用改善**

© 2024 AK System, Inc,

スマホバス回数券 - 操作画面

◘ アプリを起動する



初回起動時には、LINEアプリの許可が必要

◘ 回数券を買う



事前にクマPAYチャージしておく

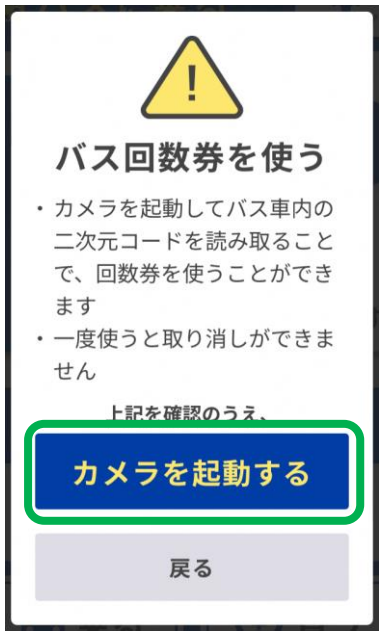
© 2024 AK System, Inc,

スマホバス回数券 - 操作画面

◘ 回数券を使う

乗車する直前







バス乗車口





バス乗車口に掲示している二次元コードをスマホカメラで読み取る
読み取れなかった場合は、4桁のコードを直接入力で乗車可能





運転士が目視で検札



© 2024 AK System, Inc,

スマホバス回数券 - バス乗車口の二次元コード設置場所









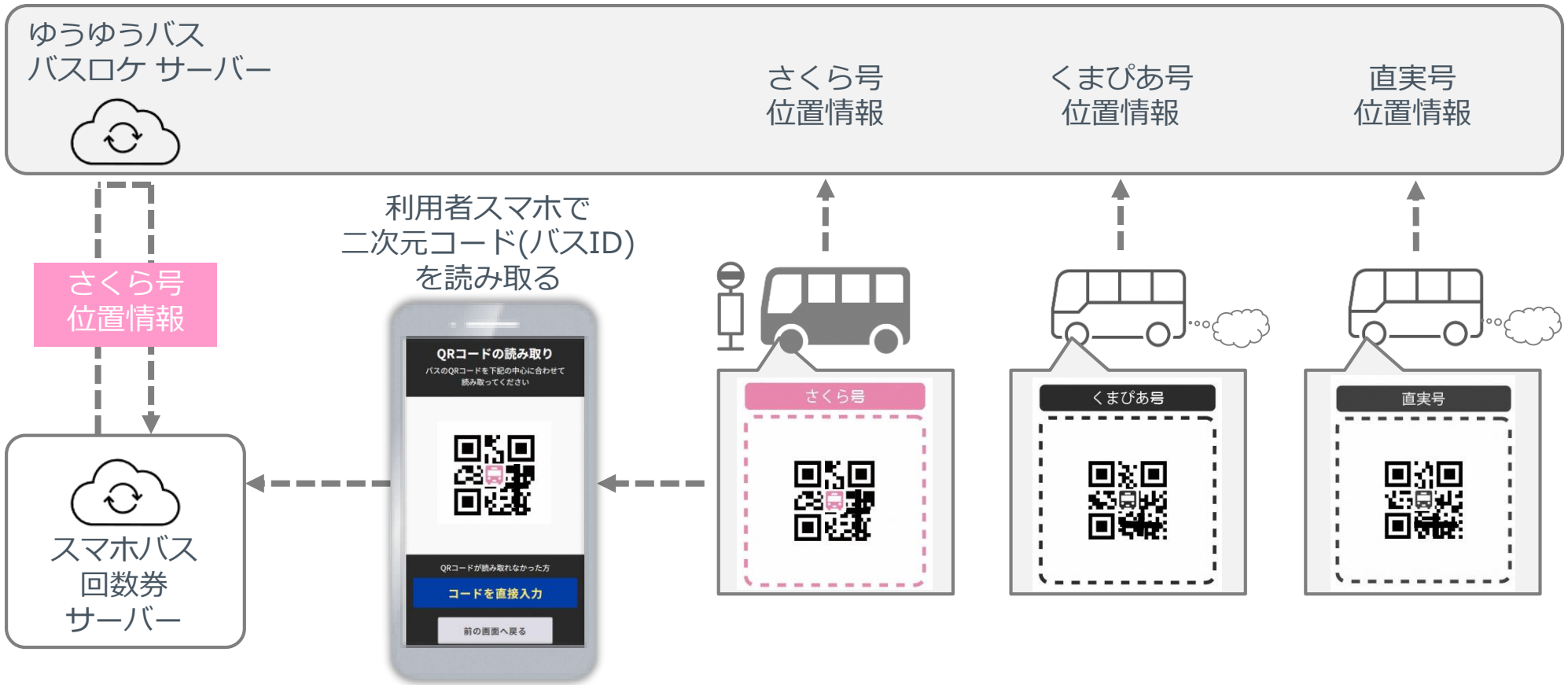


© 2024 AK System, Inc,

© 2024 AK System, Inc,

スマホバス回数券 - バスロケーションデータ連携

- 利用者は、バス乗車時に、車内に掲示される二次元コード(バスID)を読み取る
- (路線に紐づく)バスIDに対応する位置情報を、バスロケサーバーから取得することにより、回数券システムは、乗車バス停を特定できる（※利用者スマホ端末のGPS位置情報は不要）

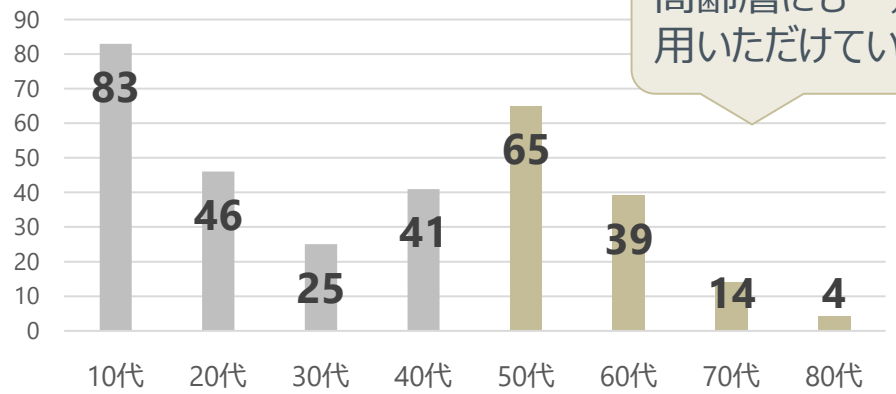


© 2024 AK System, Inc,

スマホバス回数券 – 利用状況　集計期間：2024 年 1 月 31 日～ 2024 年 6 月 30 日（約 5 か月）

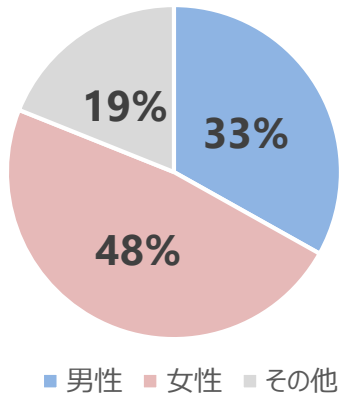
スマホバス回数券 ユーザー数： 317 名

年代

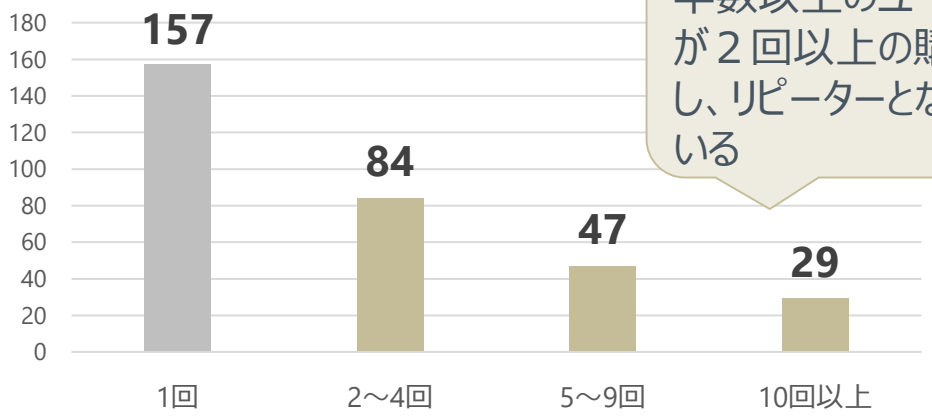


高齢層にも一定に利用いただけている

性別

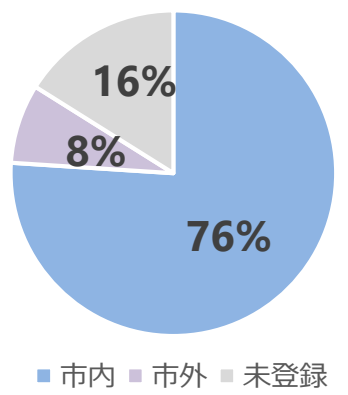


購入回数



半数以上のユーザーが２回以上の購入をし、リピーターとなっている

居住

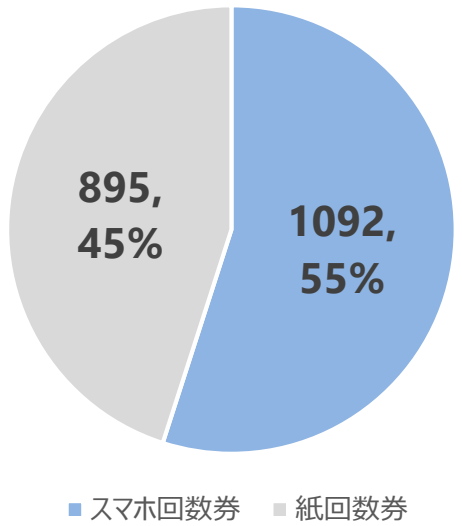


© 2024 AK System, Inc,

スマホバス回数券 – 利用状況　集計期間：2024 年 1 月 31 日～ 2024 年 6 月 30 日（約 5 か月）

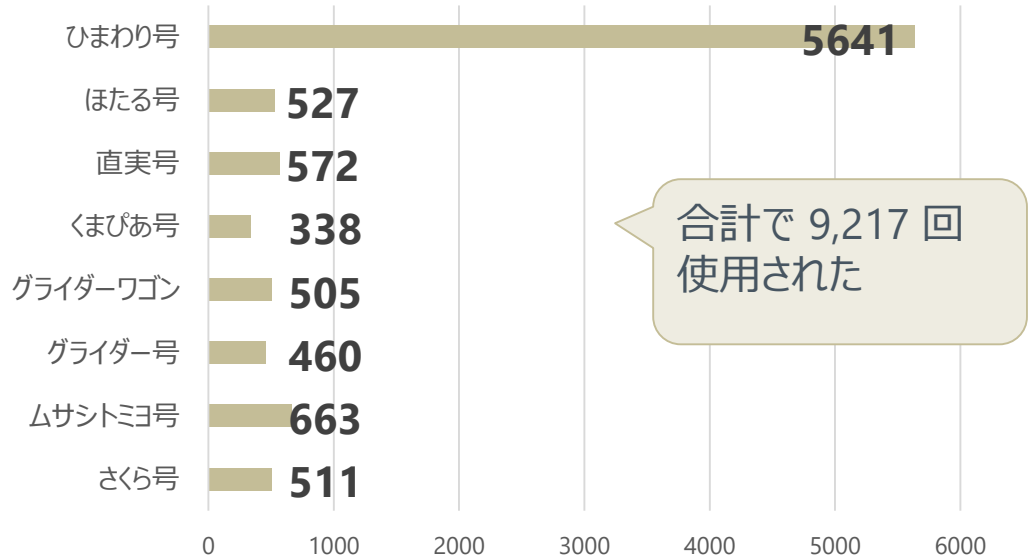
スマホバス回数券 総販売数： 1,092 冊

スマホ・紙 回数券



回数券ユーザーの約半数が紙の回数券からスマホバス回数券に移行

路線別使用回数



合計で 9,217 回使用された

© 2024 AK System, Inc,

降車停留所登録機能 - 令和６年度対応予定

◘ 利用者の画面操作により、降車する停留所を選択する



回数券使用済み画面に、降車停留所選択リストを表示される



降車停留所選択リストの一覧から、利用者自身が降車予定の停留所を選択する

降車停留所の登録回数に応じて、コミュニティポイント「クマポ」が貯まる



© 2024 AK System, Inc,